

研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
中島八十一	外傷性脳損傷のリハビリテーション	日本リハ医学会	リハビリテーション医学白書 2013年版	医歯薬出版	東京	2013	171-178
深津玲子	言語機能障害、中途障害、先天障害	伊藤利之, 江藤文夫, 木村彰男	今日のリハビリテーション指針	医学書院	東京	2013	392-396
深津玲子	視床性失語と線条体失語	平山恵造, 田川皓一	脳血管障害と神経心理学	医学書院	東京	2013	146-149
生駒一憲	頭部外傷後遺症	小林祥泰, 水澤英洋, 山口修平	神経疾患最新の治療 2015-2017	南江堂	東京	2015	111-112
生駒一憲, 小川圭太	(第6章)脳腫瘍: 高次脳機能障害に対するリハビリテーションの効果	日本がんリハビリテーション研究会	がんのリハビリテーションベストプラクティス	金原出版	東京	2015	157-162
奥村 歩, 松本 淳, 篠田 淳	遷延性意識障害に対する治療 - 鍼治療 -	千葉 茂	脳と心のプライマリアケア 第5巻. 意識と睡眠.	シナジース社	東京	2012	191-192
稲葉健太郎 (編集代表: 相澤欽一)	第3章職場への移行支援 第3節職場への移行支援の事例 2高次脳機能障害のあるCさん	日本職業リハビリテーション学会	職業リハビリテーションの基礎と実践	中央法規	東京	2012.9	179-180
深川和利, 藤山美由紀, 若林望嘉, 佐々木照子			NANDA-1の看護診断にもとづく高次脳機能障害の標準看護計画	メディカ出版	大阪	2014	全264
蒲澤秀洋	高次脳機能障害	社会福祉士養成講座編集委員会	新・社会福祉士養成講座 人体の構造と機能および疾病 (第3版)	中央法規	東京	2015.2	162-166

奥村由香, 浅野好孝, 篠田淳	外傷性脳損傷	呉 東進	医学的音楽療法	北大路 書房	京都	2014	103-111
白山靖彦	障害者総合支援法 における地域生活 支援事業	著者同	介護支援専門 員速習テキスト	日総研	名古屋	2013	214
白山靖彦	地域生活支援事業	菊池智子	ケアマネしあ わせ便利帳	日総研	名古屋	2013	
白山靖彦	障害者総合支援法 における地域生活 支援事業	著者同	介護支援専門 員	日総研	名古屋	2014	
白山靖彦	地域生活支援事業	菊池智子	ケアマネしあ わせ便利帳	日総研	名古屋	2014	
		太田 令子	わかってくれ るかな 子どもの 高次脳機能 障害: 発達から みた支援	クリエイツ かもがわ		2014	132
廣瀬 綾奈 ほか	高次脳機能障害を もつ子どもたちの 行動特性	太田 令子	わかってくれ るかな 子どもの 高次脳機能 障害: 発達から みた支援	クリエイツ かもがわ		2014	60-78
種村純		日本高次脳 機能障害学 会 教育・研 修委員会	伝導失語 - 復 唱障害、STM障 害、音韻性錯語 -	新興医 学出版 社	東京	2012	81-94
椿原彰夫		千野直一, 椿原彰夫, 園田茂, 道 免和久	脳卒中の機能 評価 SIASとF IM[基礎編]	金原出 版	東京	2012	78-138
八島三男、 園田尚美、 山本弘子、 綿森淑子、 種村純、他	失語症の人の生活 のしづらさに関す る調査結果報告書			NPO法人 全国失 語症の 会連 合会	東京	2013	1-130

種村純	言語治療法の考え方	種村純	失語症Q&A、検査結果のみかたとりハビリテーション	新興医学社	東京	2013	110-113
宮崎泰広	ことばの言い誤りが目立つ失語症者（伝導失語）に対する評価のポイント，言語治療の組み立てからや技法を教えてください。	種村純	失語症Q&A	新興医学社	東京	2013	134-136
種村純	失語症・失音楽症と音楽活動	田中順子	目からウロコの音楽活動	三輪書店	東京	2014	125-148
種村純、宮崎泰広	語彙・意味の訓練	平野哲雄、他	言語聴覚臨床マニュアル、改訂第3版	協同医学社	東京	2014	214-217
種村純	失語症研究史	藤田郁代、立石雅子	標準言語聴覚障害学、失語症	医学書院	東京	2015	49-62
種村純	標準注意検査法・標準意欲評価法CATSの臨床的意義	日本高次脳機能障害学会教育・研修委員会	注意と意欲の神経機構	新興医学社	東京	2014	

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
中島八十一	高次脳機能障害と地域支援ネットワーク	日本病院会雑誌	62(2)	179-188	2015
Imahashi, K., Fukatsu, R., Nakajima, Y., Kamezawa, Y., Nakamura, K.	The Support Systems for Persons with Cognitive Disorder due to an Acquired Brain Injury: A Higher Brain Dysfunction Support Promotion Project in Japan	Joining Hands: WHOCC E-newsletter	(5)	6-7	2014
深津玲子, 今橋久美子	失語症のリハビリテーション	Modern Physician	34(7)	824-826	2014

今橋久美子	ウェブサイト「高次脳機能障害情報・支援センター」の紹介	臨床リハ	23(11)	1079-1080	2014
中島八十一	高次脳機能障害支援行政による取り組みの現状と課題	リハビリテーション研究	42(3)	38-41	2012
中島八十一	外傷性脳損傷による高次脳機能障害 - リハで何ができるか, どうつなぐか	臨床リハ	21(11)	1036-1045	2012
深津玲子	高次脳機能障害者に対する生活訓練、就労移行支援	高次脳機能研究	32(3)	3-7	2012
深津玲子	診断基準	Japanese Journal of Rehabilitation Medicine	49(5)	203-205	2012
Yoshida K, Sawamura D, Inagaki Y, Ogawa K, Ikoma K, Sakai S	Brain activity during the flow experience: a functional near-infrared spectroscopy study.	Neurosci Lett	573	30-34	2014
Sawamura D, Ikoma K, Yoshida K, Inagaki Y, Ogawa K, Sakai S	Active inhibition of task-irrelevant sounds and its neural basis in patients with attention deficits after traumatic brain injury.	Brain Injury	28(11)	1455-1460	2014
Kazuki Yoshida, Daisuke Sawamura, Keita Ogawa, Katsunori Ikoma, Kiyoshi Asakawa, Taro Yamauchi, Shinya Sakai	Flow experience during attentional training improves cognitive functions in patients with traumatic brain injury: An exploratory case study	Hong Kong Journal of Occupational Therapy	24(2)	81-87	2014
生駒一憲	認知機能に対する薬物療法とエビデンス	Japanese Journal of Rehabilitation Medicine	50巻7号	525-529	2013
澤村大輔	脳損傷後注意障害の作業療法	北海道作業療法	30巻3号	14-23	2013
生駒一憲	外傷性脳損傷薬物療法の有用性 - 高次脳機能障害に対する薬物 -	神経内科	77巻6号	653-657	2012

澤村大輔, 生駒一憲, 小川圭太, 川戸崇敬, 後藤貴浩, 井上馨, 戸島雅彦, 境信哉	Moss Attention Rating Scale 日本語版の信頼性と妥当性の検討	高次脳機能研究	32巻3号	533-541	2012
磯山浩孝, 生駒一憲	脳出血後に相貌失認を呈した1例	北海道リハビリテーション学会雑誌	37巻	57-61	2012
安彦かがり, 生駒一憲	外傷性脳損傷(TBI)による高次脳機能障害の核医学イメージング	PET Journal	21巻	44-46	2013
大塚 祐子	高次脳機能障害者が活用できる地域の社会資源	CLINICAL REHABILITATION	Vol. 23 No. 11	1042頁	2014年
Asano Y, Shinoda J, Okumura A, Aki T, Takenaka S, Miwa K, Yamada M, Ito T, Yokoyama K	Utility of fractional anisotropy imaging analyzed by statistical parametric mapping for detecting minute brain lesions in chronic-stage patients who had mild or moderate traumatic brain injury.	Neurol Med Chir (Tokyo)	52	31-40	2012
篠田 淳	NPO 法人ぎふ脳外傷友の会「長良川」発足10周年を祝して	NPO法人ぎふ脳外傷友の会「長良川」 - 10年の歩み -	1	7	2012
篠田 淳	外傷性脳損傷による高次脳機能障害のメカニズムとその画像診断	第20回日本交通医学工学研究会学術総会講演集. '11医学と工学から見た交通安全対策 - 高次脳機能障害 -	1	18-24	2012
篠田 淳	交通外傷によるびまん性軸索損傷評価のための最新画像	第48回日本交通科学協議会総会学術講演会. 交通科学研究資料	53	59-60	2012
浅野好孝, 竹中俊介, 秋 達樹, 篠田 淳	交通事故による慢性期の軽度外傷性脳損傷(mild traumatic brain injury)患者の脳損傷部位の描出	平成23年度JA共済交通事故医療研究助成. 研究報告書			2012

奥村由香, 浅野好孝, 竹中俊介, 秋達樹, 篠田 淳	音楽は深く傷ついた脳に届くのか - 健常者と遷延性意識障害患者の音と音楽刺激に対する反応の fMRI を用いた比較検討 -	平成23年度JA共済交通事故医療研究助成. 研究報告書			2012
阿部順子	“困った行動”を生じさせる高次脳機能障害の基礎知識	リハビリナー	5巻4号	p.8-14	2012.7
阿部順子	生活版ジョブコーチ養成の成果と課題：当事者団体と連携した取り組み	リハビリテーション連携科学	13巻2号	p.135-140	2012.12
垣内香里, 若林望嘉, 中山良子, 森みずほ	復職を目指す高次脳機能障害患者を受け持つ看護師が感じている困難さの様相	日本リハビリテーション看護学会誌	Vol.2 No.1	3-9	2012
藤山美由紀	+特集ここが知りたい! 高次脳機能障害患者さんの“困った行動”への対処とワザ 飲食系欲求コントロールの低下、暴言・暴力の事例	リハビリナー	5巻4号	22-28 37-41	2012
篠田 淳, 浅野好孝	高次脳機能障害を引き起こす外傷性脳損傷の画像評価 - 特にびまん性脳損傷慢性期の画像について -	脳神経外科ジャーナル	22	842-848	2013
松本 淳, 浅野好孝, 秋 達樹, 米澤慎悟, 福山誠介, 篠田 淳	重症頭部外傷後遷延性意識障害患者の筋緊張亢進に対する科学的根拠に基づく鍼治療法の開発 - 脳血流 SPECT および電気生理学的指標を用いて -	平成24年度JA共済交通事故医療研究助成. 研究報告書			2013
Shinoda J, Itou K, Asano Y, Miwa K, Aki T, Yonezawa S	Differences in brain metabolism impairments between chronic mild/moderate TBI patients with and without visible brain lesions on MRI	J Neurosurg	119	A558-A589	2013

篠田 淳	高次脳機能障害の診療と岐阜県の現状	第5回地域脳卒中連携研修会報告(飛騨保健所生活習慣病医療連携推進事業). 高山赤十字病院地域医療連携便り「やまびこ」	7	4	2013
阿部順子	高次脳機能障害の社会リハビリテーションの現状と課題	リハビリテーション研究	156号	p.40-43	2013.9
Shin Hibino, Mitsuhito Mase, Tatsuaki Shirataki, Yuri Nagano, Kazutoshi Fukagawa, Akiko Abe, Yukiko Nishida, Ayumi Aizawa, Akihiko Iida, Tetsuo Ogawa, Junko Abe, Takeshi Hatta, Kazuo Yamada, Hidehiro Kabasawa	Oxyhemoglobin Changes During Cognitive Rehabilitation After Traumatic Brain Injury Using Near Infrared Spectroscopy	Neurologia medico-chirurgica	53(5)	299-303	2013
稲葉健太郎	困ったら聞いてみよう！産業看護実践Q&A	産業看護	5巻5号	106-107	2013
藤山美由紀	高次脳機能障害患者のアセスメントと看護計画 前交通動脈破裂のくも膜下出血による見当識障害、記憶障害、病識欠如	BRAIN NURSING	第29巻	74 ~ 84	2013
篠田淳, 浅野好孝	頭部外傷後高次脳機能障害の画像診断と軽度外傷性脳損傷	賠償科学	40	7-15	2014
篠田淳, 浅野好孝	植物状態(遷延性意識障害)	Clinical Neuroscience	32	926-931	2014
Okumura Y, Asano Y, Takenaka S, Fukuyama S, Yonezawa S, Kasuya Y, Shinoda J	Brain activation by music in patients in a vegetative or minimally conscious state following diffuse brain injury.	Brain Inj	28	944-950	2014

Sonoda S, Shirayama Y, Tanabe S, Shimomura K, Suzuki S	Validity of the progress notebook in supporting patients with higher cortical dysfunction.	Jpn J Compr Rehabil Sci	5	93-96	2014
阿部順子	高次脳機能障害家族のストレス軽減のプロセスピアサポートに焦点をあてて	岐阜医療科学大学紀要	9号	p.1-10	2015.3
白山靖彦	わが国における高次脳機能障害者支援の現状と課題	四国歯学会雑誌	24	1-6	2012
溝淵佳史、永廣信治、中村和己、長束友香、福島直美	高次脳機能障害スクリーニングテストHibrid-STT作成の試みと有用性について	神経外傷	36	172-179	2013
Kawai N Kawanishi M Kudomi N Maeda Y Yamamoto Y Nishiyama Y Tamiya T.	Detection of brain amyloid β deposition in patients with neuropsychological impairment after traumatic brain injury: PET evaluation using Pittsburgh Compound-B.	Brain Injury	27(9)	1026-31	2013
白山靖彦, 中島八十一	高次脳機能障害者に対する相談支援体制の概況報告	高次脳機能研究	32(4)	59-63	2012
白山靖彦, 尾崎和美, 中野雅徳他	クラウドコンピューティングを活用した口腔保健業務支援システムの有用性に関する検討	総合リハ	41(6)	569-572	2013
Sonoda Shigeru, Yasuhiko Shirayama, Tanabe Sachiko, Shimomura Kouji and Suzuki Shin	Validity of the progress notebook in supporting patients with higher cortical dysfunction	Japanese Journal of Comprehensive Rehabilitation Science	Vol.5	93-96	2014

Sonoda Shigeru, Yasuhiko Shirayama, Sakamoto Rie, Nagai Shota and Sakurai Shinobu	Factors Influencing the Zarit Burden Interview in a Japanese Community: Activities of Daily Living and Depressive State	International Journal of Physical Medicine & Rehabilitation	Vol.2	No.216	2014
白山靖彦	高次脳機能障害者に関連する法制度	クリニカルリハビリテーション	2(11)	1059-1065	2014
白山靖彦	社会福祉の立場から認知症高齢者の意思決定プロセスを考える	日本補綴歯科学会誌	1(6)	255-260	2014
森戸崇行, 大塚恵美子, 太田令子ほか	「高次脳機能障害者の社会参加の場づくりを目指した活動における連携と地域づくり」	リハビリテーション連携科学	第13巻1号	56-57	2012
大塚恵美子, 長谷川純子, 太田令子ほか	「高次脳機能障害者を対象としたグループ訓練(1): 医療リハ終了後の経過」	Jpn J Rehabil Med	第49巻特別号	417	2012
長谷川純子, 大塚恵美子, 太田令子, ほか	「高次脳機能障害者を対象としたグループ訓練(2): 医療リハにおける流れと帰結」	Jpn J Rehabil Med	第49巻特別号	417	2012
太田令子, 荏原実千代, 中島八十一ほか	「小児期発症の高次脳機能障害者の支援実態調査報告2: 医療機関での初期支援実態を中心に」	Jpn J Rehabil Med	第49巻特別号		2012
廣瀬綾奈, 荏原実千代, 高波博子ほか	「小児高次脳機能障害者の生活支援ニーズ・障害実態調査(第2報)」	高次脳機能研究	第33巻1号	53-54	2013
中島友加, 大塚恵美子, 荏原美千代	「小児高次脳機能障害グループ活動の取り組み その1: 青年期の当事者サポートを目指した家族グループ」	高次脳機能研究	第33巻1号	77	2013
廣瀬綾奈, 須田真紀, 中島友加ほか	「小児高次脳機能障害グループ活動の取り組み その2: SST技法を用いた活動を通して」	高次脳機能研究	第33巻1号	77-78	2013

北村千里, 大矢祥平, 高波博子ほか	「小児高次脳機能障害グループ活動の取り組み その3:具体的な活動を通して」	高次脳機能研究	第33巻1号	78	2013
小倉由紀, 佐藤里衣, 中村沙織 ほか	「高次脳機能障害のリハビリテーション:重症度別アプローチの実際 半側空間無視」	J Clin Rehabil	第22巻11号	1076-1083	2013
太田令子	「高次脳機能障害のリハビリテーションの現状と課題」 第5回 高次脳機能障害を持つ児童のリハビリテーションの現状」	リハビリテーション研究		38-41	2013
庭野みの里, 小倉由紀, 大田令子ほか	「千葉県における自動車運転支援の実態と今後の課題:自動車運転支援に関する意識調査の結果から」	千葉作業療法	第12巻1号	55-61	2013
太田令子, 遠藤晴美, 地挽愛	「集団プログラムの変更で著変した症例の検討:高次脳機能障害者へのグループ訓練について」	Jpn J Rehabil Med	第50巻特別号	218	2013
大塚恵美子, 中島友加, 荻原実千代ほか	「高次脳機能障害を持つ青年とその家族を対象としたグループの取り組み」	Jpn J Rehabil Med	第50巻特別号		2013
小倉由紀, 石田理江子, 庭野みの里 ほか	「高次脳機能障害者の運転再開支援:『条件付き運転可能』の検討」	高次脳機能研究	第34巻1号	96	2014
大塚恵美子, 森戸崇行, 太田令子	「高次脳機能障害者のボランティア活動の支援とその意義:症例の検討をととして」	高次脳機能研究	第34巻1号	93	2014
中島友加, 長谷川純子, 荻原実千代 ほか	「TBI児のDN CAS認知評価システムについて:DN CAS認知評価システムとWISC III, BRIEF日本版との比較」	高次脳機能研究	第34巻1号	135	2014
庭野みの里, 長谷川純子, 石田理江子 ほか	「回復期リハにおける生活リハプログラム導入の試み(1)導入の経過と3B版プログラムの作成」	高次脳機能研究	第34巻1号	95	2014

長谷川純子, 庭野みの里, 石田理江子 ほか	「回復期リハにおける生活リハプログラム導入の試み(2)3B版プログラムの作成」	高次脳機能研究	第34巻1号	95-96	2014
太田令子, 森戸崇行, 阿部里子 ほか	「高次脳機能障害支援に関する領域別情報マップ」	Jpn J Rehabil Med	第50巻特別号	280	2014
揚戸薫, 地挽愛, 武藤かおり ほか	「高次脳機能障害者への移動自立支援について 3年間の取り組み: 支援者からのきっかけづくりの重要性」	高次脳機能研究	第35巻1号	59	2015
遠藤晴美, 大塚恵美子, 太田令子, 吉永勝訓	「青年期の高次脳機能障害者への集団プログラム: 言語を媒介として体験を気づきにつなげる関わり」	高次脳機能研究	第35巻1号	59	2015
廣瀬綾奈, 荏原実千代, 中島友加 ほか	「記憶障害を呈する小児外傷性脳損傷事例への補償手段の導入」	高次脳機能研究	第35巻1号	64	2015
大塚恵美子, 阿部里子, 遠藤晴美, ほか	「小児期発症高次脳機能障害者の青年期の社会適応支援: 小児期から支援した症例を通して」	高次脳機能研究	第35巻1号	113-114	2015
地挽愛, 揚戸薫, 大塚恵美子 ほか	「認知低下の著しい症例に対する通院自立支援」	高次脳機能研究	第35巻1号	119	2015
小倉由紀, 庭野みの里, 戸谷里奈 ほか	「運転再開評価後の実態調査～フォローアップアンケート報告～」	高次脳機能研究	第35巻1号	130	2015
宮崎 泰広, 種村純	漢字音読課題にて錯読後の次課題で前課題の正答を表出した混合型超皮質性失語例	高次脳機能研究	32 巻 2 号	286-293	2012

種村 純	急性期病棟での失語症患者への対応、失語症の基礎知識	Brain Nursing	28 巻 9 号	922-925	2012
種村 純, 小嶋 知幸, 佐野 洋子, 立石 雅子, 三村 將	日本高次脳機能障害学会社会保険委員会失語症アウトカム検討小委員会：失語症言語治療に関する後方視的研究、標準失語症検査得点の改善とその要因	高次脳機能研究	32 巻 3 号	497-513	2012
宮崎泰広、種村純、伊藤絵里子	失語症者における新造語の出現機序について	高次脳機能研究	33 巻 1 号	20-27	2013
種村純、椿原彰夫、植谷利英、中島八十一	障害者福祉分野における失語症の社会的支援に関する実態調査	高次脳機能研究	33 巻 1 号	37-44	2013
後藤祐之	コミュニケーション障害がある人の就労支援：失語症者の職場復帰を中心に	地域リハビリテーション	第 7 巻, 第 10 号	824-828	2012
種村純、椿原彰夫	同時失認	Clinical Neuroscience	32巻2号	157-160	2014
太田信子、種村純	The Cambridge Prospective Memory Test 日本版の標準化と信頼性に関する研究	高次脳機能研究	33巻3号	339-346	2013
太田信子、種村純	The Cambridge Prospective Memory Test 時間ベース課題の記憶ストラテジーに関する神経心理学的検討	神経心理学	29巻2号	133-142	2013

宮崎泰広, 藤代裕子, 今井眞紀, 種村純	数唱や無意味音列の復唱は可能であるが複数単語の復唱に困難を示した失語症例～言語性短期記憶についての一考察～	高次脳機能研究	34巻1号	17-25	2014
宮崎 泰広, 種村純	数唱や無意味音列の復唱は可能であるが複数単語の復唱に困難を示した失語症例 言語性短期記憶についての一考察	高次脳機能研究	34巻1号	17-25	2014
山本 弘子, 八島三男, 園田 尚美, 綿森 淑子, 種村純, 中村 やす:	失語症の人と家族の生活の実像 全国失語症友の会連合会の「失語症の方の生活のしづらさに関する調査 2013 報告書」より見えてくるもの、(1880-5523) Page	地域リハビリテーション	9巻4号	264-271	2014